

実話ですが、30年以上お取引頂いている大手建機メーカー様から、「故障による修理交換のコストを考えた結果、トラブルフリーの実績を考慮してハマイのバルブを採用したい」という、ありがたいお声も頂いています。

ユーチャー様の使用状況に応じて、柔軟に既製品の仕様変更やフルオーダー製造に対応しています

—ハマイではバルブのオーダー製作が可能と伺っていますが、どこまで対応が可能ですか？

横澤 例え、ハンドルやボディの材質・形状変更はもちろん、幅広い圧力や温度への対応等、ユーチャー様の使用状況に合わせてあらゆる対応が可能です。既製品を大量生産しているバルブメーカー様では、このような細かな対応は困難ですが、ハマイは出来る限り、ユーチャー様のご要望にお応えしています。

工場内には開発チームが常駐しております、試作のトライ＆エラーがスピーディに行えますし、直接ニーズをヒアリングして、すぐに品化する事も可能です。

高精度バルブ製造のための150 MPa試験装置や最新・大型自動複合加工機を導入しています

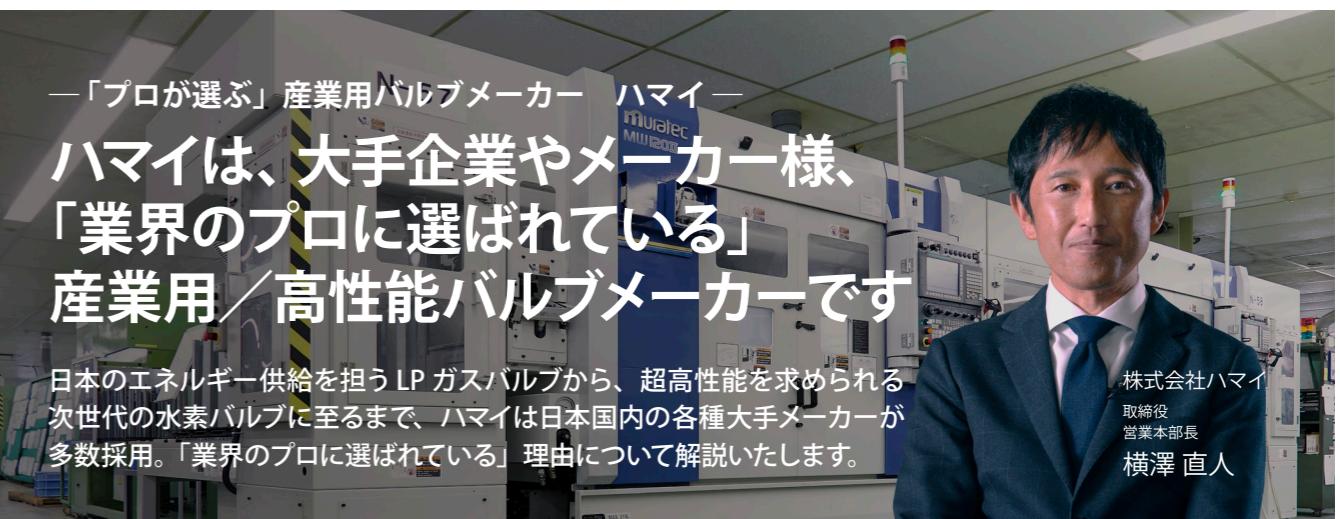
横澤 はい。ここ数年、集中的に入れているようですね。

ハマイでは昨今、企業様の重要課題になっている安全対策問題に対しても積極的に取組んでいます

横澤 ハマイでは、持続可能なエネルギー社会を目指して、各企業様との共同開発を推進しています

——現在、企業様の重要な解決策については、どのような解決策を提供していますか？

横澤 ユーチャー様の工場現場では、ハンドル部を取り外したり、針金などで固定するケースが良く見られます。これで、弊社は常に現場を見ています。



—「プロが選ぶ」産業用バルブメーカー ハマイ—

ハマイは、大手企業やメーカー様、「業界のプロに選ばれている」産業用／高性能バルブメーカーです

日本のエネルギー供給を担うLPガスバルブから、超高性能を求める 次世代の水素バルブに至るまで、ハマイは日本国内の各種大手メーカーが 多数採用。「業界のプロに選ばれている」理由について解説いたします。

株式会社ハマイ
取締役 営業本部長
横澤 直人

国内の自社工場により業界最高レベルの高精度バルブ製造を実現しています

—ハマイは、LPガス容器用のバルブで、国内トップ・シェアの地位を築かれていますね。

横澤 はい。私は1929年の創業以来、約100年に渡り産業用バルブの製造を行っています。

現在では、国内の家庭や店舗等で使われるLPガス容器用バルブの40%以上を弊社が供給しています。これに、産業全般で使用されるボルバルブや、半導体製造等に欠かせない高压バルブ、また次世代エネルギーで使用される水素バルブの開発までを行う総合バルブメーカーとして、あらゆる産業ニーズにお応えしています。

—数あるバルブメーカーの中でも、ハマイの優位性はどこにあるのでしょうか？

横澤 まずは、日本国内に所有する自社工場でハイレベルな製品製造を行っている事だと思います。日本のLPガス機器の安全基準は世界で最も厳格で、ハマイはこの厳しい諸条件に合わせて、性能と安全性を高めてきました。

ハマイの優位性はどこにあるのでしょうか？

横澤 はい。ここ数年、集中的に最新鋭の製造装置導入を行い、生産能力を従来比で約30%アップいたしました。

ハマイでは、最大150 MPaを誇る国内最大級の昇圧試験装置や、半導体バルブに不可欠な超高清浄クリーンルーム、ロータリーアクションバルブを製造しています。

ハマイでは、オートメーション複合加工機の導入により、最高品質の高圧バルブを製造しています。

横澤 はい。ここ数年、集中的に最新鋭の製造装置導入を行い、生産能力を従来比で約30%アップいたしました。